

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

<前年同月比>

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和4年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (一般)				②充足件数 (一般、受理地ベース)				③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)			
	8月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	8月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	7月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
宮崎	490件	2,859件	529件	92.6%	511件	3,062件	565件	90.4%	201件	727件	172件	116.9%
延岡	218件	1,073件	202件	107.9%	194件	972件	186件	104.3%	57件	240件	53件	107.5%
日向	143件	764件	152件	94.1%	136件	714件	132件	103.0%	27件	157件	50件	54.0%
都城	288件	1,555件	306件	94.1%	288件	1,538件	289件	99.7%	94件	404件	121件	77.7%
日南	111件	584件	99件	112.1%	88件	499件	92件	95.7%	22件	162件	36件	61.1%
高鍋	158件	748件	152件	103.9%	146件	643件	130件	112.3%	43件	171件	27件	159.3%
小林	123件	636件	117件	105.1%	101件	564件	114件	88.6%	22件	132件	41件	53.7%
宮崎 労働局計	1,531件	8,219件	1,557件	98.3%	1,464件	7,992件	1,508件	97.1%	470件	2,005件	500件	94.0%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 ＜前年同月比＞

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	8月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①生活保護受給者等の就職率	61.1%	60.0%	45.0%	135.8%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	93件	512件	78件	119.2%
③ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	70件	358件	59件	118.6%
④公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	65件	223件	72件	90.3%
⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	114.3%	87.4%	90.6%	126.2%
⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	13件	51件	12件	108.3%

ハローワーク延岡

重点指標	8月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	16件	53件	8件	200.0%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	16件	74件	9件	177.8%
③生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	10件	44件	3件	333.3%

ハローワーク日向

重点指標	8月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	6件	40件	8件	75.0%
②生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	5件	21件	6件	83.3%

ハローワーク日南

重点指標	8月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	14件	37件	3件	466.7%
②公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	4件	24件	2件	200.0%

ハローワーク都城

重点指標	8月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①障害者の就職件数	21件	115件	19件	110.5%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	9件	64件	13件	69.2%
③マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	100.0%	97.8%	105.6%	94.7%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	8件	58件	15件	53.3%

ハローワーク高鍋

重点指標	8月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	9件	47件	12件	75.0%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	6件	33件	18件	33.3%

ハローワーク小林

重点指標	8月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	8件	53件	6件	133.3%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	4件	35件	5件	80.0%

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

＜過去3年度実績との比較＞

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和4年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (一般)			②充足件数 (一般、受理地ベース)			③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)		
	R4年度累計 (4~8月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~8月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R4年度累計 (4~8月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~8月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R4年度累計 (4~7月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~7月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
宮崎	2,859件	3,283件	87.1%	3,062件	3,482件	87.9%	727件	931件	78.1%
延岡	1,073件	1,171件	91.7%	972件	1,064件	91.4%	240件	259件	92.5%
日向	764件	906件	84.3%	714件	857件	83.3%	157件	201件	78.2%
都城	1,555件	1,719件	90.5%	1,538件	1,701件	90.4%	404件	508件	79.6%
日南	584件	568件	102.9%	499件	481件	103.7%	162件	170件	95.3%
高鍋	748件	823件	90.9%	643件	667件	96.5%	171件	194件	88.1%
小林	636件	679件	93.6%	564件	620件	90.9%	132件	158件	83.5%
宮崎 労働局計	8,219件	9,149件	89.8%	7,992件	8,872件	90.1%	2,005件	2,421件	82.8%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 <過去3年度実績との比較>

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	R4年度累計 (4~8月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~8月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①生活保護受給者等の就職率	60.0%	66.7%	90.0%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	512件	255件	201.2%
③ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	358件	286件	125.2%
④公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	223件	268件	83.1%
⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	87.4%	91.9%	95.1%
⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	51件	66件	76.9%

ハローワーク延岡

重点指標	R4年度累計 (4~8月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~8月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	53件	43件	123.3%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	74件	80件	92.5%
③生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	44件	29件	153.5%

※『ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数』は令和2年度からの取り組みのため、『過去3年度』については『令和2年度・令和3年度』となります。

ハローワーク日向

重点指標	R4年度累計 (4～8月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～8月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	40件	38件	105.3%
②生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	21件	23件	93.3%

ハローワーク日南

重点指標	R4年度累計 (4～8月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～8月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	37件	21件	176.2%
②公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	24件	25件	96.0%

ハローワーク都城

重点指標	R4年度累計 (4～8月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～8月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①障害者の就職件数	115件	81件	142.6%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	64件	103件	62.1%
③マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	97.8%	100.3%	97.5%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	58件	55件	106.1%

ハローワーク高鍋

重点指標	R4年度累計 (4～8月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～8月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	47件	42件	111.9%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	33件	60件	55.0%

ハローワーク小林

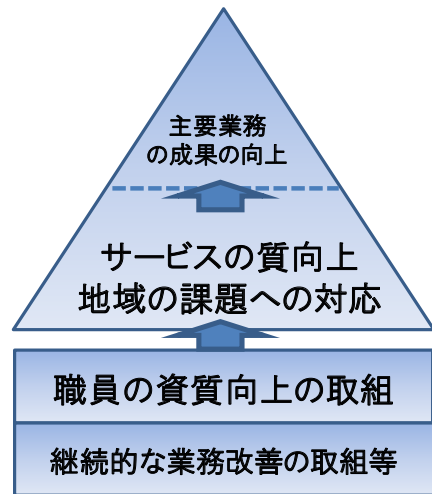
重点指標	R4年度累計 (4～8月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～8月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	53件	58件	91.4%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	35件	72件	48.8%

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組(概要)

- ハローワークの機能強化を図るため、平成27年度から「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」がスタートしました。
- 地域の雇用の課題を踏まえた成果目標を掲げるとともに、主要指標等については、毎月実績を公表します。また、年度終了後には、当該年度の取組の総合的な評価をハローワークごとにまとめ、公表します。
- 労働市場の状況や業務量が同程度の全国のハローワークをグループ分けし、その中で比較・評価を行い、その後の業務改善に活かします。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- ・ 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- ・ 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- ・ 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善
を図り就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- ・ 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、総合評価を年度終了後に公表
- ・ 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ・ ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- ・ 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ・ 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
- ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③ 好事例は全国展開(評価期間終了後)